

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成22年1月19日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 発 表 事 項

1. 見つけよう！あなたのワークライフバランス
2. 科学・ダンスで『やまがた』を盛り上げよう
3. 雪合戦で寒さを吹き飛ばせ！

### お 知 ら せ

1. JAXA数値計算タウンセミナー in 山形大学
2. 第3回(冬)森の学校

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成22年2月2日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成22年1月19日  
山形大学

平成22年度運営費交付金等の内示状況について

1. 運営費交付金

平成22年度予算額(案)	12,153百万円
平成21年度予算額	12,276百万円
増減額	△123百万円(1%減)

2. 新規組織整備等

① 学部の改組

工学部フレックスコース (夜間主コースの改組)	入学定員 50人 入学定員 △80人
----------------------------	-----------------------

② 入学定員の改訂

大学院医学系研究科	16人→24人(8人増)
内訳	(博士前期課程 10人→15人 5人増) (博士後期課程 6人→9人 3人増)

大学院理工学研究科(工学系)	263人→270人(7人増)
内訳(博士前期課程)	7人増

医学部医学科	120人→125人(5人増)
--------	----------------

医学部看護学科(3年次編入)	10人→5人(5人減)
----------------	-------------

附属学校	218人→170人(48人減)
内訳	(幼稚園年少 20人→34人 14人増) (幼稚園年中 70人→34人 36人減) (小学校 128人→102人 26人減)

③ 医学部教員の増

地域医療や医療ガバナンス等を通じて地域に貢献する教育を行う教員	2名増
医学部入学定員増に伴う専任教員	4名増

3. 主な新規事項

- ① 学士課程教育の構築を目指した教養教育改革  
— 学士課程教育を通じ、人間力を育成する「基盤教育の確立」 —
- ② 有機薄膜太陽電池作製・評価システム
- ③ PET検査システム(PET/CT、サイクロトロン)

(お問い合わせ)  
財務部財務ユニット  
電話：023-628-4041

平成22年1月19日

山形大学

## 見つけよう！あなたのワークライフバランス

自分らしいワークライフバランスをどのように実践していくかを考える山形大学男女共同参画シンポジウム in 2010を開催します。

日時：平成22年2月12日（金）13：30～17：00

会場：山形大学教養教育1号館127教室（山形市・小白川キャンパス）

山形大学がワークライフバランス・イノベーションをスタートして1年。平成21年度の男女共同参画の現状やその取り組みを振り返るとともに、一人一人がこのシンポジウムをとおして、自分らしいワークライフバランスをどのように実践していくか、そして大学や地域社会はどのように支援できるかを考えてみませんか。

### ○基調講演

「ワークライフバランスを支える環境と覚悟

～女性研究者支援から見えてきたこと～

有賀早苗氏

（北海道大学 副理事・女性研究者支援室長・大学院農学研究院教授）

有賀先生は北大の副理事でもあり、女性研究者支援室長としても、精力的に活動されています。

基調講演では、現役の研究者でもあるご自身の研究キャリアや、北海道大学で実施されている女性研究者支援事業の取り組みなどについてお話いただく予定です。また、「フレンドリー（なロール）モデル」と自称されているとおり、とても親しみやすい人柄の先生です。

### ○パネルディスカッション

山形県・企業・山形大学におけるワークライフバランスの取り組みをとおして、これからの自分らしいワークライフバランスを考えます。

（お問い合わせ）

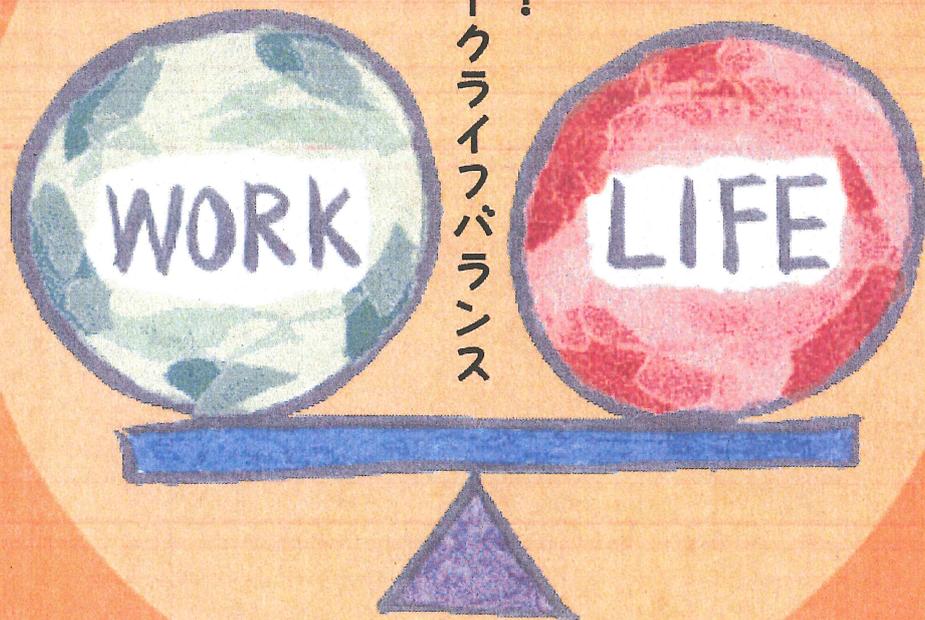
山形大学 男女共同参画推進室

TEL：023-628-4937、4938、4939

# 男女共同参画シンポジウム

in 2010

見つけよう！  
あなたのワークライフバランス



[日時]  
平成22年 **2月12日(金)**  
**13:30~17:00** (開場13:00)

[会場]

## 山形大学

小白川キャンパス127教室  
(教養教育棟1号館2階)

※医・工・農は、テレビ同時配信します。

### ●申し込み方法

氏名・住所電話番号をご記入の上、お申込みください。(当日参加も受け付けます)

託児あり(お子様の年齢と性別をご記入の上、事前にお申込み下さい) メール:jimu@aisoho.jp FAX:023-673-0703

主催:山形大学

後援:山形県、山形市、山形新聞・山形放送、(特)やまがた育児サークルランド、NPO法人 山形親子療育 支援ネットワーク、AISOHO企業組合

[基調講演]

有賀 早苗氏

(北海道大学副理事・女性研究者支援室長  
大学院農学研究院教授)

「ワークライフバランスを  
支える環境と覚悟」

～女性研究者支援から見えてきたこと～

[パネルディスカッション・パネリスト]

鏡 京子氏 (山形県子ども政策監)

村上 浩氏 (荘内銀行 人事部副部長)

北野 通世 (山形大学理事 男女共同参画推進室長)

加々島 慎一 (山形大学理学部 准教授)

佐々木 由佳 (山形大学農学部 助教)

平成22年1月19日  
山形大学

## 科学・ダンスで『やまがた』を盛り上げよう

南ジャスで「科学で山形盛り上げ隊」が科学イベントを開催します。

実験・実験カーダンス・実験カーでの展示は、誰でも無料で参加できます。  
セグウェイ乗車体験は、無料ですが18歳以上限定です。

日時：平成22年2月7日（日） 10:00～15:00

会場：ジャスコ山形南店（山形市若宮）

実施内容：

①実験

・スライム（200名）、太陽コピー（200名）、シャボン玉（200名）

②実験カーダンス（山形大学、山形短期大学）

1回目 10:30～

2回目 12:30～（山形短期大学附属幼稚園ジャズダンスクラブ）

3回目 14:00～

③実験カーでの展示

・オワンクラゲ、パラオのタコクラゲ、北極のクリオネ

④セグウェイ乗車体験（18歳以上限定）各回10名

1回目 11:00～12:00

2回目 14:00～15:00

なお、イベント終了後（15:00～）スライムマイスター認定証を結城学長から授与します。

※平成21年度独立行政法人科学技術振興機構（JST）地域の科学舎推進事業「地域ネットワーク支援」に山形県が提案、山形大学が運営する[やまがた『科学の花咲く』プロジェクト～「科学の花咲かせ隊」養成および新たな科学の体験手段・機会の創出～]が採択されました。

（お問い合わせ）

やまがた「科学の花咲く」プロジェクト事務局

山形大学SCITAセンター内

電話：023（628）4517

# 科学・ダンスで 「やまがた」を盛り上げよう

2月7日(日)

10:00~15:00

イオン山形南  
ショッピングセンター

## 実験

スライム  
太陽コピー  
シャボン玉

## 実験カーダンス

1回目 10:30 ~

2回目 12:30 ~

3回目 14:00 ~

## 実験カーでの展示

オワンクラゲ

パラオのクラゲ

北極のクリオネ

## セグウェイ乗車体験

(18歳以上限定) 各回10名

1回目 11:00 ~ 12:00

2回目 14:00 ~ 15:00

実験・実験カーダンス・実験カーでの展示は、誰でも無料で参加できます  
(小さなお子様は保護者同伴でお願いします)。

セグウェイ乗車体験は、無料ですが18歳以上限定です

主催: やまがた「科学の花咲く」プロジェクト(JST地域の科学舎推進事業「地域ネットワーク支援」)

やまがた未来科学プロジェクト(財団法人新技術振興渡辺記念会)、

大学コンソーシアムやまがた、科学で山形盛り上げ隊(山形大学、山形短期大学学生団体)

共催: 鶴岡市立加茂水族館、イオン山形南ショッピングセンター

後援: 化学オリンピック日本委員会

平成22年1月19日  
山形大学

## 雪合戦で寒さを吹き飛ばせ！

山形大学の全学部の学生が、雪国ならではの雪合戦をとおして学部間の交流を深めます。

### 1. 開催概要

#### 【各キャンパス予選】

日時：平成22年1月23日（土）

場所：小白川キャンパス第1体育館（山形市）

工学部グラウンド（米沢市）

鶴岡キャンパス体育館（鶴岡市）

参加チーム：小白川キャンパス 18チーム

米沢キャンパス 16チーム

鶴岡キャンパス 6チーム

計40チーム、延べ400人が参加します。

#### 【決勝戦】

日時：平成22年2月13日（土）12：00～15：30

場所：工学部グラウンド（米沢市）

参加チーム：予選を勝ち抜いた20チーム

### 2. 雪合戦大会の趣旨

本大会は、学生が主体の雪合戦大会実行委員会が中心となって企画・運営を行っており、6学部の学生が雪国山形で学んでいることを再確認するとともに、雪国発祥のスポーツである雪合戦をとおして学部間の交流を深めることを目的としています。

試合は国際雪合戦大会のルールに則って実施され、審判は参加チームのメンバーが行います。そのため、A級・B級公認審判員の指導により12月12日（土）に審判講習会を実施しています。

今後は北海道の昭和神山で行われている、国際雪合戦大会への出場も視野に入れながら、本大会の継続、拡大を目指していきたいと考えています。

なお、本大会は山形大学校友会支援事業及び工学部創立100周年記念事業の一環として開催いたします。

（お問い合わせ）

工学部学生サポートセンター

学生・就職支援担当 上野

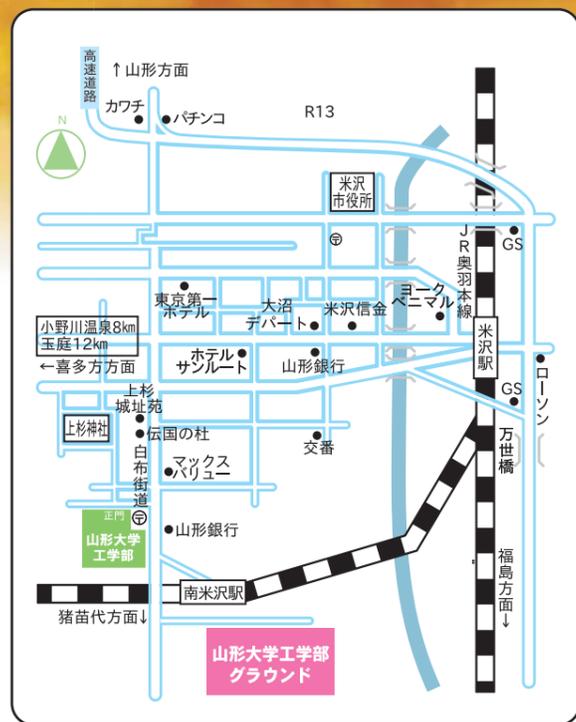
電話：0238-26-3017

# 第一回

**観戦自由**

# 山形大学 雪合戦大会 開催!!!!

山形大学6学部の学生が、雪国山形で学んでいることを再確認するとともに雪国発祥のスポーツを通して各学部間の交流を深めます。



**日時** 2010.2.13(土)  
PM12:00 ~ PM3:30

**場所** 山形大学工学部  
グラウンド

※車で来られる方は、山形大学工学部の駐車場をご利用ください。

予選日時:2010.1.23(土) 場所:小白川キャンパス第一体育館、工学部グラウンド、鶴岡キャンパス体育館

■■■■■■■■■■ 質問・お問合せ先 ■■■■■■■■■■

雪合戦大会実行委員長 朝比奈孝明

工学部学生サポートセンター学生・就職支援担当 上野和男 0238-26-3017



# プレス通知資料（概要）

---

平成22年1月19日  
山形大学

## 1. JAXA 数値計算タウンセミナー in 山形大学

（概要） JAXA及び航空・宇宙分野での計算科学研究・数値シミュレーションの内容や目的意識を広く知っていただくため、具体的な研究内容の紹介を中心とした講演と自由な雰囲気での質疑応答を行います。

日 時:平成22年1月20日(水) 15:10～

場 所:山形大学工学部事務棟2階中示C教室(米沢市・工学部キャンパス)

※宇宙航空研究開発機構(JAXA:Japan Aerospace eXploration Agency)

問い合わせ:工学部広報室

(TEL)0238-26-3419

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

## 2. 第3回（冬）森の学校

（概要） 知雪・親雪体験(積雪観測、カンジキ歩行、かまくら設営、そり滑り、スノーモバイル乗車)、また、林内は雪上車に乗って移動します！

日 時:平成22年2月6日(土)

場 所:農学部附属やまがたフィールド科学センター上名川演習林(鶴岡市)

対 象:小学校3～4年生(上位学年も可)・若干名

参加費:500円(保険料、フィールドノート、教材等)

なお、取材の際は雪上車を準備いたしますので、2月2日(火)までにご連絡をお願いいたします。

問い合わせ:農学部企画広報室

(TEL)0235-28-2803

3. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント  
当日の取材をよろしくお願いたします。

○入試直前相談会

【山形会場】

日 時:平成22年1月23日(土) 13:00~15:00

場 所:山形大学理学部1階11~14番講義室(山形市・小白川キャンパス)

【仙台会場】

日 時:平成22年1月24日(日) 13:30~16:00

場 所:仙台国際センター2階「橘」(仙台市青葉区青葉山無番地)

○合同企業説明会

日 時:平成22年1月23日(土)・24日(日) 13:00~17:00

場 所:山形国際ホテル 平成の間(山形市香澄町 3-4-5)

○やまがた『科学の花咲く』プロジェクト・「科学の花咲かせ隊」養成講座

【基礎講座・実験指導講座】

日 時:平成22年1月23日(土)13:00~16:20

会 場:山形大学<sup>サイタ</sup>SCITAセンター(山形市・小白川キャンパス)

【実験講座】

日 時:平成22年1月28日(木)18:00~20:00

会 場:山形大学<sup>サイタ</sup>SCITAセンター(山形市・小白川キャンパス)

【実験指導実施講座】

日 時:平成22年2月7日(日) 10:00~15:00

会 場:ジャスコ山形南店(山形市・南館)

# JAXA(宇宙航空研究開発機構) 数値計算タウンセミナー

## in 山形大学

JAXA's Computational Science Research Open House in YONEAZAWA, Yamagata 2010

● 2010年1月20日(水曜日)15:10～

● 山形大学工学部キャンパス 事務棟2階中示C教室

宇宙航空研究開発機構(JAXA:Japan Aerospace eXploration Agency)研究開発本部は、機構が実施する開発プロジェクト(ロケット・衛星等)の技術支援と将来の技術発展に向けた基盤的研究開発を行っています。その中で数値解析グループは計算科学に関連する研究を主導し、成果はプロジェクトにおける「ものづくり」を背後から支える数値シミュレーション等で活用されています。

広範にわたる理工学の中で航空・宇宙はその環境・条件ゆえに特化した一分野を形成していますが、その一方で理工学の総合的な成果を活用する舞台でもあり他の分野とも大いに関係があります。特に計算科学では手法としての一般性が高く他分野にも共通する課題が数多く存在します。

標記セミナーではJAXA及び航空・宇宙分野での計算科学研究・数値シミュレーションの内容や目的意識を広く知っていただくため、具体的な研究内容を紹介を中心とした講演と自由な雰囲気での質疑応答を予定しています。

工学系・理学系また学界・産業界を問わず、計算科学の研究開発に従事される方々に御聴講・議論を通じてJAXAの計算科学研究に興味をお持ちいただき、今後の情報交換や連携につながることを期待しております。

また、学部・専攻を問わず航空宇宙分野に関心を持たれる学部学生及び院生の方々の聴講・質疑への参加も大いに歓迎いたします。

### (プログラム)

15:10 開会挨拶

15:15-15:35 JAXA研究開発本部の紹介

中村 孝(宇宙航空研究開発機構 研究開発本部 数値解析グループ、計画管理担当)

15:35-16:00 数値計算法の研究と技術研究開発での位置づけ

相曾 秀昭(同上、異分野融合セッション)

16:00-16:40 航空機・宇宙機のエンジン開発のための燃焼シミュレーション

溝淵 泰寛(同上、燃焼・乱流セッション)

16:50-17:30 航空機・宇宙機の開発に役立つ音響・振動の数値シミュレーション

青山 剛史(同上、非定常流セッション)

17:30-18:10 次世代のCFDハードウェアの研究 - FPGA 計算機の設計と試作 -

藤田 直行(同上、計算情報基盤セッション)

質疑応答

終了後に簡単な懇親会を行う予定です。学生・院生の方々、気軽にご参加ください。

主催(共催):宇宙航空研究開発機構 研究開発本部・山形大学 工学部機械 システム工学科  
日本機械学会東北支部学生会

空へ飛び、宇宙を拓く

